

# はじめよう 生ごみ減量!

## どうして生ごみを減量しなければいけないの?

岩見沢市はごみ処理3原則により、「廃棄物の減量を推進すること」、「廃棄物の再生利用を推進すること」、「自然にやさしい処理を行うこと」と定めています。

ごみの3割～4割が生ごみで、多くの割合を占めており、減量化する必要があります。

生ごみは調理した時の残渣や食べ残しをできるだけ出さないようにするのはもちろんのことですが、どうしても残ってしまったものは、堆肥化することで、ごみとならず、資源として再利用することができます。

生ごみはみなさんのほんのちょっとした心がけや努力で「自然にやさしい処理」で減らすことができます。

● 買いすぎない

● 調理の際の残渣を少なくする

● 食べ残しを減らす

それでも残ったものは

堆肥化を行なう

## では、生ごみ堆肥化ってどうすればいいの?

ステップ1 生ごみを細かくし、水切りをする

ステップ2 発酵または乾燥し、堆肥材にする

ステップ3 土と混ぜて、熟成させる



できた堆肥材は、土と混ぜることで、堆肥として完成します。1～2ヶ月ほどねかせた後に堆肥として使用できます。

## 生ごみ処理はいろんな方法があるみたいだけど何がいいの？

	ダンボールコンポスト	コンポスト	EMバケツ	電動生ごみ処理機
使用場所	屋内、ベランダ等	屋外	屋内	屋内
使用季節	<b>通年</b> (冬の間にできた堆肥材は物置などで袋に入れて保管できます)	<b>冬は困難</b> (発酵に時間はかかるが、設置場所までの除雪ができるれば冬も使用可能)	<b>冬は困難</b> (コンポストと併用するなど、堆肥材の処理ができるれば冬も使用可能)	<b>通年</b> (冬の間にできた堆肥材は物置などで袋に入れて保管できます)
助成制度等	<b>安価で提供</b>	<b>9割助成 6,600円上限</b> (購入より5年経過で再度助成可能)	<b>9割助成 6,600円上限</b> (購入より5年経過で再度助成可能)	<b>半額助成 20,000円上限</b>
初期投資	キット、基材それぞれ200円で市役所・クリーンエコなどで販売	サイズによって違い、3千円～1万円くらいまで	サイズによって違い、2千円～4千円くらいまで	5～7万円くらい
ランニングコスト	キット、基材代が定期的にかかる	通常無し	ボカシ代が定期的にかかる	電気代がかかる
備考	におい、虫の発生に注意。 冬場の温度管理、水分量などの調整が必要。	屋外で行なうのでにおい等は気にならない。処理速度が外気温に左右される。	密閉型容器であるため、においは少なめ。堆肥のほか、液肥も利用できる。	堆肥材の熟成に時間がかかる。 水分をしっかりと切らないと電気代がかさむ。

※ご家庭の状況に合った、生ごみ処理を選択しましょう。

# ダンボールコンポストで生ごみ処理にチャレンジ!

## (1) 用意するもの

- ・生ごみ処理用ダンボールキット（クリーンエコ（3西4）や市役所等で販売しています）
- ・ダンボール箱（みかん箱などのダンボールでも代用できます。その場合フタも作ります。底は、ダンボールを1枚敷き二重にします）
- ・基材20リットル（ピートモス6：もみ殻くん炭4の割合で混ぜた物）



ダンボールキットと基材

## (2) 手順

- ① ダンボール箱を組み立て、基材を箱の中に入れます。
- ② 室温15°C～20°C前後の場所に、ブロックや木片、ラップの芯を切ったものなどを土台にして床から浮かして、壁に付けないようにして置きます。
- ③ 生ごみを投入するたび（または1日1回）、よくかくはんし、フタをします。
  - ・生ごみは1日平均500g程度を限度に投入します。
  - ・1箱で30～40kgの生ごみを処理できます。（約2～3か月）
  - ・すぐに分解は始まりませんが徐々に微生物が増え、生ごみの量も減ってきます。
- ④ できた堆肥材は、土と混ぜ、1～2か月ほどねかせた後に堆肥として使用できます。

### 図解

① 箱を置く台



③ ごみを小さくする



⑤ 水分調整をする  
(湿度50～60%が良い)



② 組み立て、  
基材を入れる



④ 1日1回よく  
かくはんする



## (3) こんなときは…？

### ◎ 白いカビが生えましたが？

カビも微生物の一種なので心配りません。

### ◎ 温度が上がらないときは？

野菜くずばかりだと30°Cくらいまでしか上がりませんが、分解は進んでいます。魚のあら、油、米ぬかなどを入れると温度が上がります。入れすぎるとおいがきつくなります。

### ◎ においが出はじめたときは？

基材を足してかくはんし、水分調整をしましょう。またフタの裏に炭をつけるとにおいが弱まります。

### ◎ 虫が発生したときは？

生ごみは新鮮なうちに処理するようにします。また、よくかくはんし温度を上げると虫は死んでしまいます。それでもダメなときは、土に埋めて処理し、新しくやり直しましょう。

# 庭にコンポストを設置してみよう!

## (1) 準 備

- ・コンポストを用意します。(金物店、ホームセンターなどで購入できます。市で助成制度があります。8ページ参照)
- ・日当たりや水はけの良い土の上(畑や花壇など)に設置します。
- ・水はけが悪い場合は、土の下に砂利を敷いたり、盛土をしてその上にコンポストを固定しましょう。



## (2) 処理方法

- ① よく水切りした生ごみを投入します。
- ② また、生ごみを細かくぎざんでおくと分解速度が速くなります。
- ③ 生ごみを投入したら、その上に土をかぶせます。  
(土の中の微生物等が、生ごみを「発酵・分解」していきます)
- ④ 適度に容器の中身をかき回して空気を送り込んでください。
- ⑤ 中身が一杯になったら容器を取り、堆肥化しているところから使用します。

### 《利用上の注意事項》

- ・生ごみコンポスト容器には、微生物が分解できないものは入れないでください。

入れられるもの	台所から出る生ごみ(調理くずや魚の骨、残飯等)、落ち葉、雑草(乾いた物)等の有機物
入れられないもの	ビニール、ガラス、プラスチック類、貝類等

- ・水分が多いと「発酵・分解」が遅くなったり、においが強く出ることがあります。
- ・大雪の際に屋外のコンポストを雪の重みで壊さないよう注意しましょう。

## (3) こんなときは…?

### ◎ コバエ、ダニなどの虫が発生することがありますか?

生ごみはできるだけ新鮮なうちに処理するようにしましょう。ボカシやダンボールコンポストの基材を入れるのも効果的です。それでもダメなときは、土に埋めて処理をして、新しくやり直しましょう。

### ◎ においが出はじめましたか?

乾いた落ち葉や雑草を入れ、よくかくはんし水分調整をしましょう。

### ◎ 冬も使用したいのですが?

発酵に時間がかかりますが、設置場所までの除雪ができれば冬も使用できます。

# EMバケツを使ってみよう！

## (1) 準 備

- ・密閉式容器（10～20リットル程度）底が二重になっていて、水抜きのコックが付いたものが便利です。（金物店、ホームセンターなどで購入できます。市で助成制度があります。8ページ参照）
- ・ボカシまたは米ぬか
- ・しゃもじ



## (2) 処理方法

- ① バケツの底にボカシ（または米ぬか）をさっとまきます。
- ② よく水を切った生ごみをバケツに入れ、ボカシをふりかけます。  
(生ごみ 1kg に対し 50g 程度) 和え物を作る要領でなじませます。
- ③ しゃもじなどを使って、生ごみを上から押さえ、生ごみの間にある空気を押し出します。  
バケツのふたをしっかりと閉めます。
- ④ 毎日、手順②, ③を繰り返します。発酵が進むと、バケツの底に発酵液が溜まってくるので、毎日取り出します。
- ⑤ 2週間ぐらいで堆肥材を取り出し、土に戻しましょう。

## (3) ポイント

- ・生ごみはできるだけ細かくしておくと、微生物が働きやすくなります。
- ・夏場はボカシを多めに入れましょう。
- ・空気のない状態で働く微生物なので、しっかりふたをして密閉しましょう。
- ・容器の中に、新聞紙を敷いてから、生ごみを入れると容器が汚れません。
- ・水分の多いときは新聞紙を入れて調整することができます。
- ・直射日光を避け、室内で使うようにしましょう（虫の発生を防止します）。



発酵液はこまめに抜き取って下さい。水で1000倍に薄めると、液肥として菜園や花壇に使用できます。原液をそのまま排水溝に流せば、ぬめり取りにもなります。

## (4) こんなときは…？

### ◎ 生ごみが腐ってしまったのですが？

屋内にバケツを設置し、温度差があまりないようにしましょう。腐った生ごみを入れないようにしましょう。EMボカシを多めに入れましょう。液肥はこまめに抜きましょう。

### ◎ 失敗してしまったらどうすればよいですか？

ボカシを多めにふりかけ、土に埋めてください。

## できた堆肥材を土に混せてみよう!

できた堆肥材は、土と混ぜることで、堆肥として完成します。1～2か月ほどねかせた後に堆肥として使用できます。

できた堆肥は、土としっかり混ぜ、完全に熟成した状態で使うようにしましょう。

## 生ごみ堆肥化の経験者の声

A

さん(生ごみ堆肥化歴20年) EMバケツ、コンポスト使用



私は良質な堆肥をたくさん作りたいので、EMバケツを主に使用します。

バケツが一杯になったら、土に戻す必要があるので、冬期間は庭のコンポストと併用して、使ってています。

B

さん(生ごみ堆肥化歴20年) ダンボールコンポスト使用



私はダンボールコンポストを主に使っているの。

ダンボールコンポストは冬期間も室内で使用できるし、ダンボールが一杯になっても、できた堆肥材は袋に入れて、物置に保管しておくわ。

C

さん(生ごみ堆肥化歴10年) コンポスト使用



僕はガーデニングが趣味なので庭の一角にコンポストを設置して使っているよ。

2個購入しておけば、1個がいっぱいになって堆肥材を熟成させている間も、生ごみが入れられるからとても便利だよ。

D

さん(生ごみ堆肥化歴5年) コンポスト、ダンボールコンポスト使用



私は、夏は庭でコンポスト、冬はダンボールコンポストを使用して堆肥化をしています。

うまく使い分けると年中生ごみを処理できますよ。

E

さん(生ごみ堆肥化歴1年) 電動生ごみ処理機使用



共働きでなかなか時間の取れない私たち夫婦は、電動生ごみ処理機を利用しています。

すぐ処理ができる、においも気にならないし、ボタン一つで処理ができるからものぐさな私でも生ごみを処理できます。できた堆肥材は家の小さな庭の花壇に入れました。

## 経験者の体験談を参考に生ごみ処理に取り組んでみましょう!

## 水切りは減量化の第1歩。必ず行いましょう！



### 水切りのコツ

- ・できるだけ生ごみを濡らさないようにします。
- ・三角コーナーなどに生ごみを押しつけるなどして水を切りましょう。

**しっかり、ごみを上から  
押しつけて水分を切る**

### こんな商品もあります

押しつけたり、水切りネットを筒状の部分に通して水を切れます。



※生ごみの水を切ると、減量のほか、生ごみのにおいの発生を抑えられます。

## ダンボールコンポストをお安く提供しています！



### ダンボールコンポスト

岩見沢市のダンボールコンポストの基材はごみのよりよい始末を進める市民会議の協力により、ピートモス6：もみ殻くん炭4の割合で混ぜたものを1回分の使用量に分けて使いやすいようにしています。

市民の方には、基材及びダンボールキットをそれぞれ200円で以下の場所で販売しています。

- クリーンエコ（3西4）
- 市役所2階 廃棄物対策課（16番窓口）
- 北村・栗沢各支所
- 幌向・朝日各出張所



# 市の助成制度を活用しましょう!

## 生ごみ堆肥化容器購入助成制度

### 対象となる方

- ・岩見沢市内に住んでいる方で、購入した容器を適正に維持管理できる方

### 対象となる容器

- ・コンポスト
- ・EMバケツ



### 助成額と個数

- ・1個あたり購入金額の9/10 但し上限は6,600円
  - ・1世帯2個まで
- ※買い換えは、前回購入日から5年を経過すれば再度助成を受けられます。

### 手続きの流れ

購入（領収書を必ずもらってください）▶ 助成申請 ▶ 助成金支払



### 助成申請に必要なもの

- ・名前と購入個数の記入された領収書（写）、印鑑、通帳

※助成の対象とならない場合がありますので、廃棄物対策課にお問合せください。

## 電動生ごみ処理機購入助成制度

### 対象となる方

- ・市内に居住している方（事業者を除く）で、処理機を適正に管理できる方



### 対象となる機器

- ・電力を利用し生ごみを処理する機器で、乾燥方式、微生物分解方式など（ディスポーザーを除く）によるものとし、市が指定した登録販売店で購入するもの

### 助成額と個数

- ・購入額の2分の1（上限20,000円）、1世帯1台まで

※ただし助成個数に限りがありますので、廃棄物対策課にお問合せください。

### 手続きの流れ

市へ購入前に事前申し込み ▶ 対象者決定 ▶ 登録店で購入 ▶ 助成申請 ▶ 助成金支払

※助成台数に限りがあります。まずは市へ「申し込み」をお願いします！

### 申し込みに必要なもの

- ・印鑑

### 注意～次の物は助成の対象外です

- ・助成対象者決定前に購入した生ごみ処理機
- ・登録販売店以外で購入した生ごみ処理機

### 問合先

- 岩見沢市役所 環境部 廃棄物対策課 リサイクル推進係（16番窓口）  
岩見沢市鳩が丘1丁目1番1号 TEL 0126-23-4111 内線213・259 FAX 0126-23-9977
- ごみ・環境総合案内所 クリーンエコ  
岩見沢市3条西4丁目（あえーる駐車場ビル1階） TEL 0126-31-1153